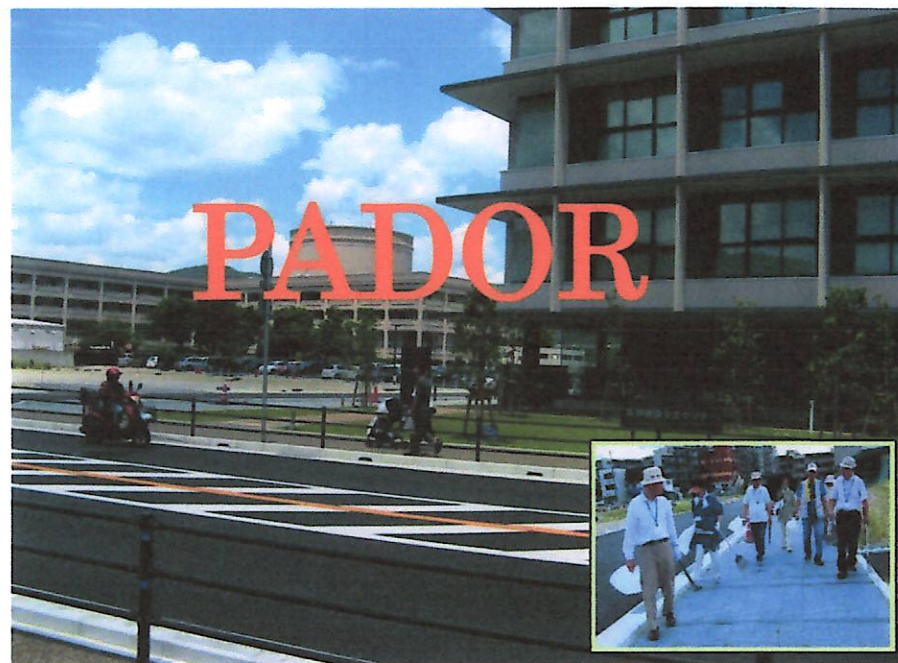


2021年4月22日

PADOR（パドラー）は4月16日から令和3年度の活動を始めました。今年も事故防止用の手作りタスキを掛け、又 ボランティア災害共済保険に加入をした上で無事故を願いながら清掃作業に取り組めます。

今年度の活動は35回を予定しております。新型コロナウイルス感染拡大が一日も早く収束する事を願っています。

昨年度の活動は34回の予定でしたが不思議と金曜日が雨天と重なり、さらに非常事態宣言の影響もあって13回にとどまり、38%の達成率で残念な結果に終わりました。参加者数は延60名でした。しかし野外活動にも関わらず無事故で続けられた事が何よりの喜びでした。



◆ 活動日

毎週金曜日

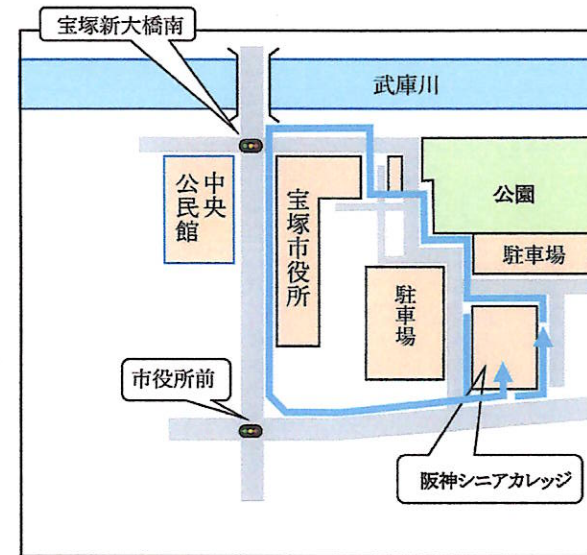
夏期及び冬期休止日は除く

◆ 活動時刻

AM11:40～PM00:20

昨年の活動の中で印象的な出来事は宝塚
社協ボランティア活動センターの取材を受
け、同センターの情報誌「みんなボランティ
ア」185号にその様子が掲載された事
です。地道な「ゴミの収拾」活動を続けるチ
ームだけに外部の方々に知って頂く機会を得
られた事を大変有り難く、又 感謝してお

◆ 活動コース



Report

～地域に恩返しを～ PADOR(パドラー)

阪神シニアカレッジ

また残暑厳しい9月、宝塚市役所周辺のごみ拾うボランティアグループ・PADOR【pick up a dust on a road】に同行させて頂きました。

メンバーは阪神シニアカレッジOBと在籍生の方で構成されています。受講時「ボランティアをする」という課題があり、ゴミ拾いはシンプルだから始めやすいと活動開始。『きれいな町を維持したい』との気持ちから、カレッジ卒業後も継続して2年目になります。下を向いての作業の為、行きかう人や自転車の注意を呼びかけながらも、要領よくゴミを分別収集。毎週行っても（月に1度は草引きも）しばらくすれば、ごみ袋はいっぱいになりました。

「ゴミ拾いをしている姿を目にするだけで、ゴミを捨てる人が減ったらいいな」と…気心知れた仲間とのボランティア活動は、決して無理はせず楽しくおしゃべりしながら情報交換も出来る時間になっているようでした。

9月4日に参加されたPADORの皆さん。
市役所前の歩道をみんなできれいにします。

メンバーさんの手作りリクスをかけて活動します。クリーンウォーキングのセツ直馬。

まち記者ラボ④【換気】

ります。記者さんからは他のボランティアチームの活動の様子やコラボを考えて
みたらとのアドバイス等を頂き有意義なひとときになりました。

